

自然学習講座

テーマ：帰ってきた水元公園のカワセミを知ろう！

日時：令和7年4月13日(日)

13時から15時まで(雨天決行)

講師：水元かわせみの里専門員

参加費：無料 定員：30人(小学生以上)

受付開始：令和7年3月12日(水)

集合：水元かわせみの里 水辺のふれあいルーム

受付：令和7年3月23日(日)までWeb・電話で受付。(※抽選制)



水元公園で見られるカワセミたちの暮らしぶりについて案内します。

※ 野外での観察もありますので、動きやすく、汚れてもよい長袖長ズボンでお越しください。
 ※ お持ちであれば、双眼鏡をお持ちください。
 ※ 小学校3年生以下は保護者同伴。

イベント・ガイドウォーク

葛飾区子どもまつり 令和7年4月27日(日)
 午前9時30分から午後3時まで

区内の青少年育成に関わる様々な団体が参加するイベントです。水元かわせみの里は、移動生きもの園などを行います。



ガイドウォーク 1回目 11時から30分間
 2回目 13時30分から30分間

専門員が水元かわせみの里周辺を解説しながらご案内します。ボランティア活動日はボランティアさんが野草園を案内します。



水元かわせみの里とは (水元小合溜水質浄化センター)

水元小合溜の水辺環境を、豊かな生きものが生息していた昭和30年代前半の頃のように戻すために作られた、水質を浄化する施設です。施設内にある水辺のふれあいルームでは、専門員による解説や講座、様々な展示やイベントなどを通じて、周辺の自然や歴史、水質浄化の取り組みなどについて楽しく学ぶことができます。



■ 開館時間・・・9時から17時30分(4月から10月)、9時から16時30分(11月から3月)

■ 休館日・・・月曜(祝日の場合は、その直後の平日)

■ お問い合わせ・・・水元かわせみの里 03(3627)5201 東京都葛飾区水元公園8番3号

■ 交通 京成バス バス停の場所は、5ページの地図をご覧ください。	水元公園循環バス(3月から11月の土日祝のみ)	金町駅南口←→戸ヶ崎操車場・八潮駅南口(金61系統)
	金町駅南口→水元公園→金町駅南口	水元かわせみの里下車 徒歩1分

※ お車でお越しの際は、水元公園有料駐車場をご利用ください。



葛飾区公式HP



ブログ



Facebook



X (旧Twitter)

水元かわせみの里

水辺のふれあいルーム通信

令和7年2月20日

(通算第215号)



水元小合溜の生きもの:205

オオイヌノフグリ

ゴマノハグサ科クワガタソウ属

全長 10~30cm

花の大きさ 7~10mm

花期 2~4月

とてもユニークなネーミング

オオイヌノフグリは「オオ」「イヌノ」「フグリ」の3語で出来ており、それぞれ「大きい」「犬の」「陰囊」という意味です。果実の形が、犬の陰囊に似ていることから名付けられたとされます。

花は2月頃に見られ始める、▶
 春の訪れを告げる花の一種。
 ヨーロッパ原産の外来種ですが、春の水元公園の草地一帯に咲き誇る様子が見られます。



ハエやアブ、▶
 小さなチョウの仲間などがよく訪れます。



虫が来なくても受粉する花

オオイヌノフグリは、一日だけ花を咲かせる虫媒花(虫を介して受粉する花)ですが、その日のうちに花を訪れる虫がいないときは、花びらを閉じることで左右に伸びた雄しべを真ん中の雌しべにくっつけ、自ら受粉(自家受粉)します。



その日の終わりに花びらを閉じるオオイヌノフグリ

発見!お散歩隊がゆく

日々変わりゆく小合溜の自然を、お散歩隊が見つけて紹介します!



2/12 **ハクモクレンの冬芽** ふわふわの毛に覆われた花芽は、ゆっくりと大きくなり、春に大きな花を咲かせる。



2/12 **ノゲシ** 咲いた花はタンポポに似るが、葉や茎に細かなトゲがある。一年を通して開花や結実が見られる。



2/12 **フラサバソウ** 花びらにある紫色の線は虫を呼ぶサイン(蜜標)。小さなおしべはよく見ると青く美しい。



2/12 **アメリカオニアザミ** 鋭いトゲが密生し、皮膚に刺さると痛い。発芽率が低く、水元公園では個体数は少ない。



2/12 **コガモ(オス)** 水草(アゾラ・クリスタータ)が浮いている池を泳いでいた。水面の水草を食べている模様。



2/11 **エナガ** シジウカラやコゲラなどと一緒に『混群』を作り、木々を飛びまわって食べものを探していた。



2/12 **シジウカラ** 黒いネクタイ模様が特徴。早くも「ツーピー、ツーピー」とさえずる様子が見られた。



2/12 **ナナホシテントウ** 幼虫も成虫もアブラムシを食べる。陽気にあてられ早くも活動を始める個体があった。



2/10 **キジバト** センサーカメラにて撮影されたもの。浅間神社跡地にあるタヌキの溜め糞を訪れていた。

● 写真を撮った場所を地図上に示してありますが、他の場所でも見られます。皆さんもぜひ見つけてみましょう。

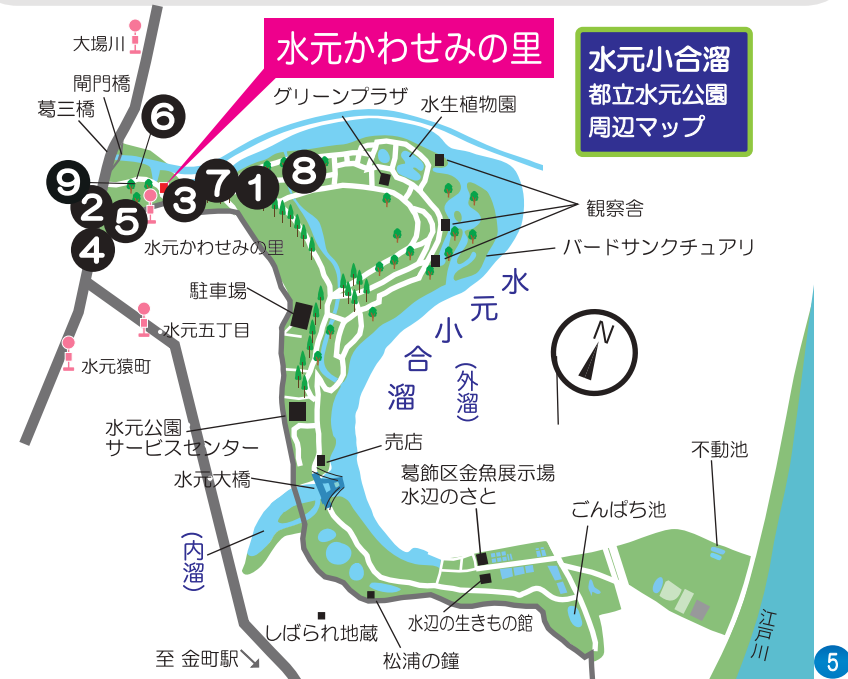
専門員コラム 「野鳥にも人気のタヌキの糞」のお話

タヌキは同じ場所に繰り返し糞をする習性があり、水元かわせみの里近くにある浅間神社跡地の林内には、そんなタヌキの糞が積み上がった「溜め糞」があります。水元公園サービスセンターの許可の下、溜め糞に向けてセンサーカメラ(自動撮影カメラ)を設置したところ、冬季はおよそ1~2日に1度、溜め糞場を訪れるタヌキの姿が撮影されました。浅間神社跡地の林内は、タヌキにとって大事な生息場所の一つのようです。

カメラには、タヌキ以外にキジバト(9)やシロハラなどの野鳥も撮影されていました。見ると、どれも溜め糞をしきりについばんでいます。これは糞を食べている……のではなく、糞の中に入っている植物の種子を食べているものと思われます。

タヌキは秋~冬の間、イチヨウやエノキ、ムクノキなど、様々な木の実を食べます。その種子が胃で消化されず、糞に混じって排泄されたものを、これ幸いとばかりに食べているのでしょう。特にキジバトは、5分程ずっとついばんでいる時もありました。

糞を食べにくる昆虫や土壌生物も多々いますが、一部の野鳥たちにとっても、哺乳類の糞というのは良い食糧源の一つなのです。糞から生まれる生きものたちの繋がりの広さには、いつも驚かされます。(小林)



ボランティア活動報告

野草園のエコスタックの整備を行いました！

野草園では、様々な生きものを呼び取り組みの一つとして、落ち葉や朽ち木、石などを積んで生きもののすみかや隠れ家となる、エコスタックを用意しています。今後も立派なエコスタックに生きものたちを呼べるよう、古くなっている箇所を整備を行いました。



落ち葉溜めの壁にして積んでいた枝を取り外し、壁を作り直しました。



朽ち木や枝を組み直しつつ、きれいな山になるよう整えました。



周辺の落ち葉も、落ち葉溜めへ追加しました。



野草園の入口付近でもエコスタックを整備。周辺の野草を傷つけないよう丁寧に整備しました。

ボランティア募集

水元かわせみの里ボランティアは、活動を通して、ボランティアの方々が地域への愛着を育み、ひいては地域の発展へ貢献することを目標とします。地域の自然保護活動や、来館者へのクラフト教室など、やりがいをもって参加していただける活動がたくさんありますので、気軽にご参加いただきたいと思います。

■活動内容 水元かわせみの里周辺の美化活動や、水辺のふれあいルームの管理等補助作業
ガイドウォーク等の補助作業、ボランティア研修会の受講
葛飾区子どもまつり、環境・緑化フェアなどへの参加

■募集期間 随時募集しています

■対象 18歳以上の方(原則)

■活動日 月4回程度(定例活動日 第1、3土曜日、第2、4木曜日)

■申し込み・お問い合わせ 水元かわせみの里 03(3627)5201

学校等団体利用のご案内

水元かわせみの里には、水元小合溜の歴史や自然の解説を行う専門員がいます。総合的な学習の時間、理科、社会科、生活科などの学習にぜひご利用ください。

総合的な学習の時間



植物の葉っぱと種の観察

水元小合溜周辺の身近な生きものや、環境、歴史について楽しく学びます。水質浄化センターの見学なども可能です。

職場体験受け入れ



中学生職場体験

施設周辺の美化活動、施設内の管理作業、生物の調査、ガイドウォークの補助など、様々な体験が可能です。

自由研究の補助



虫とのキットを作る

水辺の生きもの調査、図鑑作りなど、様々な内容の自由研究のイベントを行い、夏休みの児童への、学習のサポートをします。

その他、主な団体利用の内容

- ・生物関係のクラブ活動の補助
- ・大学、専門学校の実習の受け入れ
- ・福祉系団体への自然解説
- ・歩こう会など、各種団体への自然解説

※バスでの来館のご希望や、ガイドの時間・内容などの詳細については、ご相談ください。

※団体利用に関するお問い合わせは、水元かわせみの里窓口、または電話(水元かわせみの里 03-3627-5201)まで。

野草園だより 見頃の生きもの 2月編

水元かわせみの里の裏手にある小さなビオトープ「野草園」。様々な生きものが暮らすこのビオトープで見られる、ステキな生きものをご紹介します。

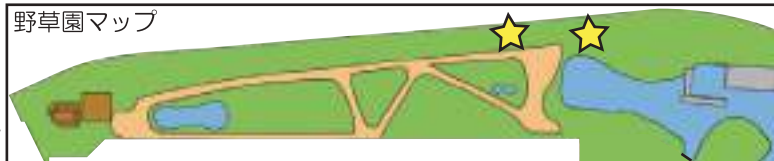
2月の見頃

フキ

早春の蕾はフキノトウと呼ばれ、春の山菜として親しまれています。フキには雄株と雌株があります(雌雄異株)。黄色い花粉が見えるものが雄花で、細くて白い棒が二股に分かれているものが雌花です。雌花は、3月頃に茎を伸ばして、綿毛のついたタネを飛ばします。



野草園マップ



見られるポイントはココ!